

予防技術検定模擬テスト

— 解説付 —

No.31

〔共通〕 問1 消防長等が行うことができる屋外における火災の予防又は消防活動の障害除去のための措置命令に関する次の文を読み、消防法令上誤っているものを1つ選べ。

- (1) 屋外における火災の予防又は消防活動の障害除去のために必要な措置をとるべきことを命ずることができる消防長等とは、消防長（消防本部を置かない市町村においては、市町村長。）又は消防署長のことである。
- (2) 消防長等は、たき火の行為者に対して、禁止、停止若しくは制限又はこれらの行為を行う場合の消火準備を命ずることができる。
- (3) 消防長等は、危険物又は放置され、若しくはみだりに存置された燃焼のおそれのある物件の所有者、管理者若しくは占有者で権原を有する者に対して、当該物件の除去その他の処理を命ずることができる。
- (4) 消防長等は、放置され、若しくはみだりに存置された物件であって(3)に掲げるもの以外のものの所有者、管理者若しくは占有者で権原を有する者に対して、当該物件の整理又は除去を命ずることができる。

〔消防用設備等〕 問1 消防法施行令別表第一(3)項イに掲げる防火対象物の部分と同表(4)項に掲げる防火対象物の部分から構成される同表(6)項イに掲げる防火対象物に設置する消防用設備等のうち、消防法令上、同表(6)項イに掲げる一の防火対象物とみなして設置及び維持の技術上の基準を適用すべき消防用設備等を1つ選べ。

- (1) 消火器
- (2) 屋内消火栓設備
- (3) 自動火災報知設備
- (4) 消防機関へ通報する火災報知設備

〔消防設備等〕 問2 次の防火対象物のうち、消防法令上、消防機関へ通報する火災報知設備を設置する必要があるものを1つ選べ。ただし、いずれも消防機関から著しく離れた場所その他総務省令で定める場所にある防火対象物ではないものとする。

- (1) 消防法施行令別表第一(3)項ロに掲げる防火対象物で、延べ面積が700㎡のもの
- (2) 消防法施行令別表第一(5)項ロに掲げる防火対象物で、延べ面積が700㎡のもの
- (3) 消防法施行令別表第一(6)項ロに掲げる防火対象物で、延べ面積が400㎡のもの
- (4) 消防法施行令別表第一(7)項に掲げる防火対象物で、延べ面積が400㎡のもの

答

解説

- (1) 消防法第3条第1項。消防長又は消防署長に加え、その他の消防吏員も命令権者になり得る。ただし、消防吏員以外の消防職員は命令権者たり得ない。
- (2) 消防法第3条第1項第1号。
- (3) 消防法第3条第1項第3号。
- (4) 消防法第3条第1項第4号。

答

解説

- (1) 消防法施行令第9条。同別表第一(3)項イ部分と同(4)項部分ごとに適用される。
- (2) 消防法施行令第9条。同別表第一(3)項イ部分と同(4)項部分ごとに適用される。
- (4) 消防法施行令第9条。同別表第一(3)項イ部分と同(4)項部分ごとに適用される。

答

解説

- (1) 消防法施行令第23条第1項第3号。延べ面積が1,000㎡以上で設置義務が生ずる。
- (2) 消防法施行令第23条第1項第3号。延べ面積が1,000㎡以上で設置義務が生ずる。
- (3) 消防法施行令第23条第1項第1号。延べ面積に拘わらず設置義務が生ずる。なお、消防機関へ常時通報することができる電話を設置したときは、消防機関へ通報する火災報知設備を設置しないことができる場合もあるが、消防法施行令別表第一(5)項イ並

【防火査察】問1 消防法に規定する用語等に関する記述のうち、誤っているものは次のうちどれか。

- (1) 防火対象物とは、山林又は舟車、船きよ若しくはふ頭に繋留された船舶、建築物その他の工作物若しくはこれらに属する物をいう。
- (2) 消防対象物とは、山林又は舟車、船きよ若しくはふ頭に繋留された船舶、建築物その他の工作物又は物件をいう。
- (3) 関係者とは、防火対象物又は消防対象物の所有者、管理者又は占有者をいい、関係のある場所とは、防火対象物又は消防対象物のある場所をいう。
- (4) 消防法第4条に基づく立入検査は、火災予防のために必要がある仕事場等に立ち入って防火対象物の位置、構造、設備及び管理の状況を検査することをいう。

【防火査察】問2 違反処理に関する用語等に関する記述のうち、誤っているものは次のうちどれか。

- (1) 聴聞は、不利益処分を受ける者に、原則として書面による意見陳述の機会を与え、処分についての判断を行う手続きである。
- (2) 告発の意義は、告訴権者（犯罪による被害者等）及び違反者（犯人）以外の第三者が、捜査機関（警察又は検察）に対し、違反事実（消防法令違反）を申告して、処罰を求める意思表示である。
- (3) 過料は、金銭罰の一種であり、刑罰である罰金及び科料と区別して科せられる。その性質から、①秩序罰としての過料、②執行罰としての過料、③懲戒罰としての過料に大別されるが、消防法第46条の5に規定する過料は、秩序罰としての過料である。
- (4) 消防法の罰則は、①命令違反を前提とする罰則規定、②規定違反に対する直接の罰則規定に分類できるが、法第17条の3の3に規定する消防用設備等の点検及び報告に関する義務違反は、規定違反に対する直接の罰則規定である。

【危険物】問1 製造所等のうち、避難設備を設置しなければならないものとして、誤っているものはどれか。

- (1) 給油取扱所の2階の部分を店舗の用途に供するもの
- (2) 給油取扱所の2階の部分を展示場の用途に供するもの
- (3) 第一種販売取扱所
- (4) 一方のみが開放されている屋内給油取扱所
- (5) 給油取扱所の2階の部分を飲食店の用途に供するもの

【危険物】問2 危険物取扱者免状に関する次の記述のうち、正しくないものはどれか。

- (1) 免状を亡失した場合等には、当該免状の交付又は書換えをした都道府県知事に再交付を申請することができる。
- (2) 危険物取扱者が消防法令に違反していることを発見した都道府県知事は、当該危険物取扱者免状の返納を命ずることができる。

- びに(6)項イ、ロ及びハに掲げる防火対象物にあつては電話による代替措置は認められない。
- (4) 消防法施行令第23条第1項第2号。延べ面積が500㎡以上で設置義務が生ずる。

答
解説

- (1) 消防法第2条第2項による。
- (2) 消防法第2条第3項による。
- (3) 消防法第2条第4項及び第5項による。
- (4) 検査は、消防対象物の位置、構造、設備及び管理の状況を検査することをいう。消防法第4条第1項参照。

答
解説

- (1) 聴聞は、不利益処分を受ける者に、口頭による意見陳述や質問の機会などを与え、処分を受ける者と行政庁側のやりとりを経て、事実判断をする手続きである。(1)は弁明の内容である。
- (2) 違反処理マニュアルによる。
- (3) 違反処理マニュアルによる。
- (4) 違反処理マニュアルによる。

答

解説 火災が発生したとき避難が容易でないと認められる形態の給油取扱所には、避難設備の設置が義務付けられている。

[参照条文]

危険物の規制に関する政令第21条の2、危険物の規制に関する規則第38条の2。

答

解説 都道府県知事は、危険物取扱者試験に合格した者に対し、危険物取扱者免状を交付するとともに、交付した危険物取扱者免状の返納を命ず

- (3) 免状には、免状の種類並びに取り扱うことができる危険物及び立ち会うことができる危険物の種類が記載される。
- (4) 免状の記載事項に変更を生じたときは、当該免状を交付した都道府県知事又は居住地若しくは勤務地を管轄する都道府県知事にその書換えを申請しなければならない。
- (5) 危険物取扱者試験に合格した者に対し、都道府県知事が交付する。

ることができる。

〔参照条文〕

消防法第13条の2、危険物の規制に関する政令第32条～35条の2。

昇任試験実力養成講座・救急救命士国家試験問題模擬テスト・予防技術検定模擬テスト〈解答〉

——昇任試験実力養成講座——
共通（消防士長・消防司令補）問題

〔地方自治〕

- 問1 答 (4)
問2 答 (4)

〔地公法〕

- 問1 答 (2)
問2 答 (5)

〔消防組織〕

- 問1 答 (2)
問2 答 (4)
問3 答 ①その委任を受けた者
②緊急消防援助隊
③都道府県 ④市町村

〔消防法規〕

- 問1 答 (2)
問2 答 (2)
問3 答 (2)
問4 答 (4)

〔消防設備〕

- 問1 答 (3)
問2 答 (2)
問3 答 (3)
問4 答 (2)
問5 答 ア、ウ、エ
問6 答 (ア) 1,000 (イ) 500
(ウ) 2 (エ) 4
問7 答 (2)
問8 答 (3)

〔火災調査〕

- 問1 答 (4)

〔建築法規〕

- 問1 答 (3)

〔危険物〕

- 問1 答 (1)、(4)

- 問2 答 3つ ((1)と(3)と(4))

〔防災〕

- 問1 答 (5)
問2 答 (4)
問3 答 (1)、(4)

〔救急〕

- 問1 答 (2)

〔救助〕

- 問1 答 (5)

〔石油コンビナート〕

- 問1 答 (4)
問2 答 (5)

〔原子力〕

- 問1 答 (5)
問2 答 (3)

〔無線法規〕

- 問1 答 (1)

〔無線工学〕

- 問1 答 (3)

〔国民保護〕

- 問1 答 (4)
問2 答 (5)

〔警防〕

- 問1 答 (1)
問2 答 (5)
問3 答 (2)

——消防司令問題——

〔組織管理〕

- 問1 答 (4)

〔人事管理〕

- 問1 答 (1)

〔消防財政〕

- 問1 答 (2)

〔警防〕

- 問1 答 (2)
問2 答 (4)
問3 答 (3)

〔救急〕

- 問1 答 (4)

＝救急救命士国家試験問題模擬テスト＝

〔一般問題〕

- 問1 答 (2)
問2 答 (3)、(5)
問3 答 (3)
問4 答 (2)

〔状況設定問題〕

- 問1 答 (2)
問2 答 (3)

——予防技術検定模擬テスト——

〔共通〕

- 問1 答 (1)

〔消防設備等〕

- 問1 答 (3)
問2 答 (3)

〔防火査察〕

- 問1 答 (4)
問2 答 (1)

〔危険物〕

- 問1 答 (3)
問2 答 (2)